

FOR YOU

男女共同参画社会の実現に向けて

～若者が考える 男女共同参画社会 Part5

男女共同参画社会をどう実現していくか、若いたちにも関心を持ってもらいたいという願いを具体化するために、十文字学園女子大学メディアコミュニケーション学科石野榮一教授の協力を得て、同大の学生にインタビューをしていただきました。



〈十文字学園女子大学メディアコミュニケーション学科の学生〉

はまだまだ足りていない。2013年から国内グループ6社で女性のロールモデルを選抜して育成するのを開始しました。メンバーの意識だけが変わっても活躍はできません。上司の部下の育て方、かわり方を考え、上司とメンバーが育成計画を作り、難しい課題も盛り込んで現場で取り組んでほしいという声です。

曹路地剛さん(人事務部長)の意見

働き方改革推進本部(計画の中心は女性のキャリアアップです。管理、技術の分野で活躍できる女性管理職を育て、具体的なイメージを社員に持ってもらおう。女性が活躍できるのが社内だけでなく、

◆大久保さん(同、育児休暇を取られた方)の意見



全体に良い影響がでると思います。海渡隆さん(人事部)新規採用については採用の段階から男女の差別はしません。10年くらい前から女性技術者も増えてきています。そのほかの取組は。曹路地剛さん 在宅勤務を週2回まで取れます。一番のメリットは通勤時間が不要になることです。また手探りの状態ですが、徐々に浸透していくと考えています。お話を伺っていると仕事の面でも徐々に男女の差がなくなっているように感じました。大久保さんは変化を感じてほしいと思います。大久保美奈さん(働き方改革推進本部)かつては「お茶室静は女性」という意識が会社にもありました。ただ、現在は飲んでいる人が各部門協力してやるという雰囲気になってきました。働き方改革に取り組む中で自分の責任は自分でやるというスタンスが変わってきたと思います。在宅勤務も時間を有効活用でき、家事や育児にもゆとりが生まれます。



大山彩花

大久保美奈さん 2回でも出産前後で異動がありました。育児休暇が取れたので仕事を辞めるという意識はなくなりました。戻ってくるね」という感じで、気持ちいい雰囲気は皆無でした。女性の育児休暇取得率は10%です。男性も育児休暇が取れるのです。女性も働きたいですね。大久保美奈さん 育児は夫婦両方が協力して成り立っていくものだと思います。その点、男性も休みが取れるというのは夫婦関係もうまくいきます(笑)。実際に取らざるに雰囲気が出てくると思います。真倉裕也さん 男性の育児休暇は有給休暇として5日間取得可能です。5日間だけでも子ども成長の変化を見るのができてよかったという声があります。曹路地剛さん 結婚して母親になっても会社で成長できる環境を作ることが大事だと考えています。それが会社の使命でもあるのではないのでしょうか。(聞き手=五十嵐麻美、石崎友佳)

多様性認めあう社会へ 行政・議会が両輪で

新座市議会
島田久仁代 議長



近年、男女共同参画を実現していくという気運が高まっています。「多様性を認めよう」の「多」の一翼を担う新座市議会の中で女性議長として活躍されている島田久仁代議長にお話を伺いました。

ただ、大学を出て会社に入り、結婚や出産で多くの女性が退職されていくのを見ました。女性が仕事を続けられる社会が必要だと思っています。社内の査定面接で「女性じゃなかったら」と言われたこともショックでした。それが政治家としての原動力になってくるかもしれません。

◆男女共同参画の取組はなぜ必要とされていますか。

島田議長 男女共同参画社会基本法ができたのは約20年前ですが、その頃はまだまだ女子は4大ではなく短大の方がいいと言われる時代でした。実際、社会に出てやはり女性であるがゆえにキャリアアップの面などに差があると感じだとしても正直ありました。性別に関係なく、誰もが個人の能力を発揮できるような社会が大事だと思います。特に今は男性、女性だけでなく、外国の方も障がいのある方も多様性を認めようという流れになってきていると思います。それぞれの考え方を認め合える社会を築いていく取組が必要だと思います。

◆市議会議員にならなければならぬ理由。

島田議長 熊本県出身ですが、都内の会社に勤めている時、父の介護が必要になり2年半、新座と熊本を行き来しました。介護保険制度の在り方に疑問を持ったのですが、たまたま新座駅で議員さんの演説を聞き、「あ、これだ」と思いました。29歳の時です。会社を辞め議員秘書を3年勤め、その後市議会議員に立候補し、3期目になりました。

◆会社勤務の時、男女差別などの体験はありましたか。

島田議長 小さい頃から男女差別を受けた意識はなかったですね。互いの知恵を出して、協力し合

うことが大事です。男女共同参画の場面では市役所管理職への女性登用率アップや議会など女性委員を増やすことが課題だと考えています。

◆ご自身の東京オリンピック・パラリンピックへの思い

島田議長 新座市は埼玉県唯一パラリンピックの会場にもなります。外国のお客様も大勢いらっしゃるのでも「ユニバーサルマナー検定」を受けたらという提案があつて、市議会議員全員、市長を始め執行部の方にも声をかけさせていただきました。連日、いろいろな声があつて、違つてもいい、ある人間同士、違つてもいい、困っている方がいたらさっさと行動できるためにはという議論です。こうした取組を進めながら、オリパラを成功させたいですね。(聞き手=永嶋りこ、佐藤れいら、鈴木日菜子、千葉柚子、中野涼花)

あしがき

「FOR YOU」は、真の男女共同参画社会実現に向けたメッセージを、全の人「FOR YOU」に発信したいとの願いが込められています。

編集・岡本

〒114-8501 東京都文京区
女子大学メディアコミュニケーション学科
電話 0476-700-0000

